



いつも六輪小を応援していただき、ありがとうございます

4月8日、満開の桜が咲き誇る中、令和7年度の入学式を迎えました。新入生は37名で、昨年より少し減りましたが、全校児童は239名で、昨年4月と同数となりました。学級数も昨年と同じ13学級で、4・5年生は1クラス、その他の学年は2クラス、特別支援学級は3クラスです。まもなく1学期が終わろうとしています、子どもたちは暑さに負けず、元気いっぱい過ごしています。

本年度、学校教育目標を「響き合い 学び合い 笑顔あふれる六輪っ子の育成」としました。子どもたちが心の深いところで結びつき、互いに認め合いながら、笑顔いっぱい学校生活を送ることができるよう、職員一同、力を合わせてがんばっていきます。

地域のみなさまには、いつも様々な場面で学校を温かく応援していただいていることに、心より感謝申し上げます。本年度もよろしくお願いいたします。



【ウメの花（西門）】

一年生を迎える会を開催しました！【5/1(木)】

新入生の入学をみんなでお祝いする『1年生を迎える会』は、1年生だけでなく、全校児童が楽しみにしている、毎年恒例の行事です。

6年生が1年生の手を引いて体育館に入場しました。歓迎の手作りメダルをかけてもらい、花のアーチをくぐる新入生はとてもうれしそうでした。各学年から1年生に、心を込めた歓迎のメッセージを伝え、その後、全校でレクリエーションを行いました。

『六輪小 O×クイズ』では、運営委員会の子たちの寸劇も交え、楽しく小学校のことを学びました。6年生が1年生にどう思うかを尋ねながら、手をつないでOか×のエリアに移動しました。『じゃんけん列車』では、学年の区別なく一緒に楽しみました。長い列車になればなるほどじゃんけん勝負は白熱し、みんな笑顔で大盛り上がり！体育館に大きな歓声が響きました。最後に、アサガオの種をプレゼントされた1年生が、入学してからずっと練習してきた校歌を披露してくれました。新入生と在校生の仲が深まるすてきな会になりました。



子どもたちの見守りや環境整備のご協力に心より感謝申し上げます

毎日、子どもたちの登下校を、スクールガードの方をはじめ、地域のみなさまに見守っていただいています。おかげさまで、ここまで大きな事故に巻き込まれることもなく、子どもたちは安全・安心に登校することができています。特に、低学年の子どもたちには、横断歩道の渡り方や信号機の見方まで、ていねいに教えていただいております。心より感謝いたします。

また、授業の一環で校区探検や生き物探しなどで校外に出かける折にも、多くの方に見守りのボランティアを引き受けていただきました。子どもたちは安心して、校外での学習を楽しんでいました。ありがとうございました。

学校環境ボランティアの熱心なご協力のおかげで、学校にはいつも季節の花が美しく咲き誇っています。子どもたちが学校に着いてから校舎に入るまでに通る道には、必ずきれいな花が咲いていて、まるで心が洗われるようです。それだけでなく、早朝から誰もいない学校に来て、学校内外をいつの間にか美しく整備してくださる方もいます。感謝の言葉ありません。

こうしてたくさんのみなさまからお支えをいただいていることをいつも忘れず、職員一同、子どもたちのために力いっぱいがんばっていきます。



おいもを植えました。

地域の方からお話をいただき、学校の西側の畑にサツマイモの苗を植える農業体験を行いました。マルチングや防草シートなど、地域の方や、PTAの方が事前に準備を整えてくださいました。

当日はたくさんのボランティアの方に見守られながら、2年生の子どもたちが、植え方の説明を聞いて1本1本ていねいに植えていきました。植えるのは初めてという子も多くいましたが、すぐにコツをつかんで、次々に苗をマルチングに開けた穴に差し込んでいきました。

「秋にはみんなで芋掘りをしたいなあ」「たくさんできるといいなあ」との声も聞かれました。運動会(10月25日)が終わる頃には、大きくなってきていることを願っています。

